

新規加入商工会員のご紹介

事業所名	住所	業種	事業所名	住所	業種
NOHVA(ノーヴァ)	マキノ町蛭口	観光農園	Boulangerie Enchanté(ブランジェリー アンシャンテ)	安曇川町末広	パン製造販売業
アートウーヴル 馬力フェ マキノオーフーム	マキノ町海津	飲食業	KGホールディング株式会社	安曇川町西万木	飲食業
シナモンバークコーヒー	今津町浜分	小売業	神通硝子製作所	鴨	製造販売業
箱館山キャンプ場 イエモリ珈琲焙煎所	今津町日置前	キャンプ場 喫茶店・小売	株式会社エフクラフト建築	新旭町饗庭	建築業
創作バル san.K(サンク)	安曇川町西万木	飲食業	ekolu hair(エコルヘアー)	新旭町安井川	美容業
はつとり造園	安曇川町青柳	造園業・小売業	Car Life Sienna(カーライフシenna)	新旭町北畠	自動車販売修理業
地村ちか子	安曇川町中央	税理士業			

新たに高島市商工会へご加入頂きました事業所の皆様をご紹介させて頂きます。

ITセミナー



令和5年1月26日(木)27日(金)に安曇川公民館カルチャールームAにてITセミナーを行いました。講師に特定非営利活動法人ヒューリット経営研究所の藤岡秀和先生をお招きしました。二日間で11名の方にご参加頂きました。

1日目は販路開拓をテーマに、2日目は生産性向上をテーマに身近に使えるITツールや実際に使用された成功事例等を紹介されました。

参加された方からは大変参考になった、自社でも取り入れてみようと思う等と感想を頂き、新たな知識を得て頂けたと感じています。

接遇セミナー

令和5年2月22日(水)に高島市商工会マキノ支所で、CSマネジメントコンサルタントの松岡利恵子氏を講師にお招きし接遇セミナーを開催いたしました。松岡氏はザ・リツ・カールトンや帝国ホテルなど一流ホテルで司会者として1800件を超える実績を積まれ、そのホテルで培った経験やコンサルタントとして相談を受けた事例をもとにお客様対応力向上について講演いただきました。研修では、お客様対応力アップについてのポイントを具体的に実際に起きたクレームやトラブルを例に挙げて説明いただいたことで、お客様対応力の重大さを身近な事例に結び付けて学ぶことが出来ました。

コロナ禍以降初めての対面での開催となり、参加人数は8名と少數ではありましたが、参加された皆様はお客様対応力を学ばれ、今後の接客がお店お客様双方にとってより良いものとなったのではないかでしょうか。来年もより皆様の接客力が向上するセミナーを計画していくままで、皆様のご参加をお待ちしております。



「たかしま応援プロジェクト」アイカ(黄色地 七宝文様) 換金期限のお知らせ



換金期限
令和5年
3月31日(金)
17時15分まで

*上記期限を過ぎての換金は、いかなる理由でも一切応じられませんので、ご注意ください。

■換金場所:本所、北部センター、各サテライト

青年部事業 マタニティセミナー

令和5年2月19日(日)に青年部主催の子育て応援事業を行いました。

前年度はオンライン開催でしたが、今年度はオンラインと対面を併せたハイブリッド開催で、8名の方にご参加いただきました。

2部制にし、1部では薬師川明子先生による桶谷式母乳育児のお話を、2部では大山抄恵先生による産前産後の身体のお話と骨盤ヨガを行って頂きました。

お母様だけでなく、ご夫婦でご参加頂いた方もおられ、とても有意義な時間を過ごしていただけたと思います。我々青年部員も勉強になることがありました。

また、今回は女性部の部長・副部長にも協力を頂き、青年部・女性部との連携も深められたと感じています。



女性部ひなまつり講演会

今回の講師は、日本旅行でのトップセールスマンの添乗経験を基に多方面で活躍中の寺田一義氏です。サービスは有料、おもてなしは無料。おもてなしは自然にスムーズに。お客様には、一生懸命に接すること、オロオロせず、できる限り希望を叶える事、ストレスを除き安心していただく事が大切。また、仕事をするときは、すべてのことに早く対応することで信頼関係が築けるとおっしゃっていました。

「商売」は、あきない、と言う。「笑売」をしているのか。「傷売」をしているのか。「勝売」をしているのか。「あきない」商売をしているのか。あなたは、どうですか?

4年ぶりの講演会。楽しいひな祭りになりました。



編集後記

日増しに暖かくなっていますが、皆様いかがお過ごしですか。新型コロナウイルスも感染対策により終息に向かいつつ政府も2類から5類へと引き下げの移行を示されました。

このコロナ禍で今までにない経験と新たな発見がありました。今まで対面が当たり前だったことがリモート等で事をなすことが当たり前になり、少し寂しい気持ちにはなりますが、これも新しい事の始まりになりました。これからもまだコロナウイルスとの共存は続くかと思われますが、ピンチがチャンスに変わる時代だと思います。

皆様の体を大切にこれからの事業の発展を応援しております。
組織強化委員 山原 統太

高島市商工会報



高島市商工会 | 〒520-1217 滋賀県高島市安曇川町田中89番地
TEL/0740-32-1580 FAX/0740-32-3340 E-mail/takashima_city@shigasci.net

新春賀詞交歓会



1月5日(木)、今津サンブリッジホテルに於いて恒例となりました新春賀詞交歓会を開催致しました。コロナ禍により2年間開催することが出来ませんでしたが、今年はコロナ感染防止に配慮し、規模を縮小しての開催でしたが、3年ぶりに実施することが出来ました。冒頭に昨年実施しました「第7回高島いいモノ・いいコトグランプリ」の表彰式を行い、新商品・新サービスを展示披露いたしました。

交歓会は新年の催として、市長、副市長、国会議員、県議会議員、各関係団体等代表を交えて会員相互の交流と情報交換

を目的としたもので、120名の方々にご出席をいただきました。福田久司会長の挨拶、続いてご来賓を代表して福井正明市長、大岡敏孝衆議院議員、小鎌隆史参議院議員秘書芝田氏、清水鉄次県議会議員、海東英和県議会議員からご祝辞を頂きました。廣本昌久市議会議長の乾杯のご発声により交歓会が始まり、出席者の方々は新年の挨拶を交わすとともに、情報交換を行われ大変有意義な交歓会となりました。



最優秀賞(新商品)株式会社よいファーム様 最優秀賞(新サービス)企業組合ビュースパイア様

新春講演会

テーマ いま起こっていること、これから起こること ～ウィズコロナ・アフターコロナの中小企業の生き方～

講師 経済ジャーナリスト
須田慎一郎氏



令和5年1月23日(月)に安曇川公民館ふじのきホールにて新春講演会2023を行いました。公益社団法人今津納税協会との共催により、テレビでも活躍されている須田慎一郎氏をお招きしました。3年ぶりの開催ということもあり、150名の方にお申込を頂きました。



日本の経済について世界の状況等を交えながらお話し頂きました。テレビの著名人等の話や身近な話も交えながら、あついう間に時間が過ぎた講演会となりました。

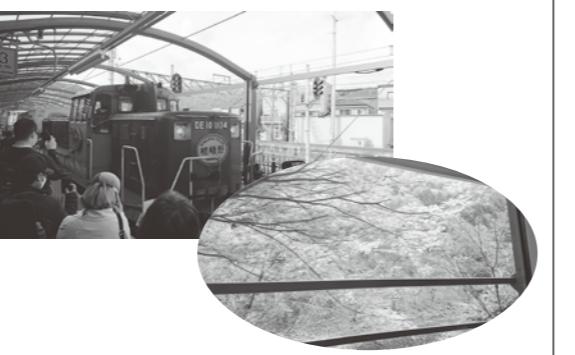
参加者からの質問コーナーの時間もあり、今後の為替等についても触れられ、大変勉強になる講演会となりました。

マキノ支部 曰帰り親睦旅行

マキノ支部では支部会員相互の交流を深めることを目的に、京都市嵐山方面への日帰り親睦旅行を令和4年11月24日(木)に実施しました。(参加者20名)

まずはレストラン「良弥」にて嵯峨野料理をお楽しみいただいたあと、昼食後は嵯峨野観光鉄道トロッコ列車に乗車し、保津川沿いの自然や渓谷美、紅葉を満喫していただきました。下車後は自由時間とし、竹林の小径や天龍寺等、嵐山周辺を各自散策しました。

今回は募集定員を超えるお申込みをいただき、見学先では好天に恵まれ、参加者の皆様で親睦を深めて頂くことが出来ました。今後も支部会員の皆様のご要望をお聞きしながら、支部事業を実施して参りたいと思います。



今津支部 竹生島クルーズと長浜方面への日帰り視察研修



令和4年10月20日(木)に日帰り視察研修を実施し、27名の参加にてご好評を頂きました。

快晴の下、今津港より上船し竹生島へ渡り、2020年に修復工事を終えた宝嚴寺の美しい姿を観賞しました。長く急な階段に息をあげ往復した後、撮影に来られていた西川貴教さんに偶然出会えて喜ぶ場面も。

長浜港へ到着し、町家を改修した人気店「ROKU」で和気藹々と昼食、ガラス館や海洋堂ミュージアムを中心に賑わう街並み「黒壁スクエア」の自由散策、ヤンマーミュージアムの施設体験といった行程を楽しみました。いずれも近年にリニューアルされて創意工夫の凝らされたスポットでした。

これからも支部会員皆様のご意見に沿って魅力ある事業を企画して参りたいと考えますのでよろしくお願い致します。



安曇川支部 安曇川支部グラウンドゴルフ大会

令和4年11月21日(月)に安曇川スポーツセンターにてグラウンドゴルフ大会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、11名にご参加いただきました。

私は初めてのグラウンドゴルフで、2ラウンドを回りましたが力加減が難しく苦戦しました。支部会員様と一緒に運動することで大変リフレッシュすることができ楽しませて頂きました。

賞品をかけた接戦ではありましたが、結果は優勝が福田純次さん、2位は村田紀代子さん、3位は駒井博一さんでした。

支部会員様同士の交流を深めることができた時間となりました。

これからも支部会員様の親睦を深めていただける事業に取り組んでいければと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。



高島支部 秋の京都をランチ、観劇で満喫!

今年度は新型コロナウイルスの移動制限が緩和されたこともあって、3年振りに日帰り親睦旅行を実施しました。当日はJR近江高島駅に集合し、電車にて京都へ向かいました。

京都市営地下鉄東山駅下車後、白川のほとりを抜けて、まず知恩院に到着しました。そして、知恩院や円山公園付近を自由に散策し、その後、川端康成、松本清張などの著名人も利用された「京料理いもうぼ 平野屋本店」でランチをいただき、よしもと祇園花月へ向かいました。

よしもと祇園花月では、テレビなどでお馴染みのミルクボーイやロザンといった人気若手中堅芸人や西川のりお・上方よしおといったベテラン芸人の圧巻の漫才に加えて、ハートフルでありながらも笑いありの新喜劇で会場内は終始大爆笑を包まれていました。



新旭支部 新旭支部事業について

令和4年11月21日(月)、新旭支部の視察旅行として、京都嵐山方面へ出かけました。コロナも収束気味であり、紅葉も見頃とあって、案内から3日で定員に達するほどの人気でした。

当日は天気も良く、嵐山の渡月橋からトロッコ電車の駅までの道のりは、修学旅行生や外国人観光客で大変賑わっていました。保津峡に沿って紅葉を眺めながらのトロッコ列車の旅を楽しんでもらった後、昼食は京都府指定名勝に指定されているレストランでお料理に舌鼓を打ちました。その後、市内に戻り「京の台所」と呼ばれる錦市場の見学と帰路には井筒八つ橋でショッピングをしてもらい、1日楽しく過ごしていただきました。

コロナが落ち着いた次年度以降は、従来行っていたイベント事業も復活させて、支部の皆様の交流・発展に向け各種事業を行っていきたいです。

部会活動報告

工業部会

市内企業訪問事業



工業部会では、高島市内で先進的な取り組みを行う企業から学び、自社の研鑽とする為、市内企業訪問に取り組んでいます。今年度は、(株)ホリゾンへ訪問し、「ものを創ること」に徹した企業の姿勢を学ばせて頂きました。当社は、「紙を加工する機械」の製造販売を生業とされており、年間約14,000台の製本関連機械を造られております。また、規模が大きくありながら簡単な単一製品の製造には取り組まず、お客様の細やかな要望に耳を傾け、一人一人のニーズに合わせられた「ものづくり」に徹されています。このため年間製造台数の内、製造数25台以下の製品が700種類にも上り、東京ドーム3個分の広さにもなる工場では、人とモノがスムーズに流れ、最新の製本関連機械が所狭しと並んでいました。撮影禁止である工場内的一部を見学させて頂きましたが、生産ラインは機械化、自動化が進められており、細かな部品等は小型ロボットが縦横無尽に工場内を運び周っていました。そしてそこで働く人々は、これら自動化された機械の管理や、ロボットには出来ないより複雑な作業に取り組まれており、ものづくりの先端を走る当社から、新たな発見や沢山の気づきを頂きました。工場見学終了後、参加者は皆熱心に質問されており、これに対し(株)ホリゾンのご担当者が丁寧に回答され、市内企業訪問に参加された部会員達は大変有意義な時間を過ごしました。当部会では、部会員の皆様の事業発展の為に様々な活動をしております。今まで部会事業に来られた事のない方々のご参加を心よりお待ちしております。



サービス業・商業部会

視察研修



サービス業・商業部会の合同事業で、今年度はサービス業部会が担当となり、兵庫県淡路市の(株)パソナグループを訪問しました。40名規模の研修旅行は、ここ数年コロナ禍で実施できおらず、久しぶりの開催にすぐ定員に達しました。

(株)パソナグループは2008年から農業の活性化・独立就農を目指すチャレンジファームを皮切りに、兵庫県淡路島で独自の地域活性事業に取り組まれ、文化、芸術、健康、食、教育など、人が集まる夢のある産業を創造し、島内で多くの雇用を創出。さらに、地域資源を活かした施設の開設や、様々なイベント開催を通して、淡路島の魅力を島外に発信し、国内外から多くの方々を受け入れておられます。今回、その実績を「地方創生セミナー」と題してお話を聞かせて頂きました。

コロナ禍における「都市一極集中」から『地方・分散型社会』への転換、「仕事を中心とした生き方」から『自分の価値観を中心においた新しい「生き方」「暮らし方」「学び方』への変化を促す取り組みを推進し、同じ課題を抱える地域として忌憚ない意見交換を通じ、相互の地域発展におけるヒントを見出すことができました。

研修後、オーベルジュフレンチの森Grand Baobabへ移動して昼食を美味しくいただきました。その後、明石海峡大橋に一番近い道の駅あわじを自由散策。無事帰路に着きました。



農林水産業部会

産学連携アグリビジネス研究会



農林水産業部会では、本年度より龍谷大学農学部と連携体制をとり、各分野に精通した教授陣をお招きし、地域産品の高付加価値化を目的とした産学連携アグリビジネス研究会を4回(令和4年8月1日・10月3日・11月18日・令和5年1月16日)開催しました。

各回ともに、研究会の前には教授陣と共に現地農園を視察し、日頃の課題等に対してアドバイスを頂きました。研究会では、環境への負荷を抑えた持続的な作物生産体系の確立に向けて各分野(作物・土壌・病害防除・微生物)で研究を行っている教授陣より、理論に基づいた講演をして頂きました。

講演後には、日頃の悩みや課題等の質疑についても丁寧にご回答頂き、参加者の皆様からは「何となくとらえていた土というものについての知識が得れた」「カビ、細菌、ウイルスそれぞれの拡がり方などの特徴が分かって、病害についての理解が増えた」などのご感想をいただき、実務に即した内容で満足度の高い研究会となりました。

